活動No

H21-6

実施河川レンジャー

西・廣岡・溝延河川レンジャー(合同活動)

活動名

木津川『いい川づくり』情報交換会

実施日

平成22年3月7日(日) 13:00~16:00

実施場所

上野遊水地集中管理センター資料室

活動目的

これからの木津川上流について住民の皆様と共に考えていく機会として、流域で活動されている市民 活動団体の方々による活動紹介や活動報告を通じて、川の「楽しさ」「大切さ」「危なさ」などを認 識するとともに、参加者全員による意見交換会を行い、木津川の『いい川づくり』について考える。

参加者

小学生他児童 2名、幼児 1名、大人(引率保護者含む)12名 (計15名)

①河川レンジャー・市民活動団体の活動報告 13:00~14:45

はじめに、西河川レンジャーより、木津川上流管内河川レンジャーのこれまでの活動報告ならびに活動を通しての木津川上流の現状について説明を行いました。

続いて、淀川管内河川レンジャーの山村氏より、淀川管内における河川レンジャー活動について紹介していただき、最後に流域で活動されている市民活動団体等の方々からそれぞれの活動について紹介していただきました。

活動内容

(活動紹介をいただいた市民活動団体等の皆さま)

- ・しぜん・ふしぎワンダーランド 大西 和美氏
- ・特定非営利活動法人廃棄物問題ネットワーク三重 吉田 ミサヲ氏
- 上野生涯学習推進会議 辻 喜嗣 氏
- ②意見交換会 14:45~16:00

参加者全員による自己紹介の後、木津川上流の『いい川づくり』について意見交換会を行いました。

協力

山村 武正氏 (淀川管内河川レンジャー)

感想 考察

- ●流域で活動されている市民活動団体等の方々からの活動紹介や、意見交換会を通じて、『いい川』とは何か、『いい川』をつくっていくには何が必要なのかを考えることができた貴重な場となりました。
- ●淀川管内河川レンジャーの山村氏のお話や、大阪からこられた参加者の意見から、上下流に住む人たちが協力しあい、上流は下流のことを、下流は上流のことを考えていくことが大切であり、河川レンジャーとして積極的な情報発信が必要だと感じました。

活動状況

西河川レンジャーによる報告





大西氏による活動紹介



吉田氏による活動紹介



辻氏による活動紹介



意見交換会状況①



大阪から参加してくれた子供たちからの発表



意見交換会状況②



